**John と私の内緒ごと**

**室谷　洋三**

　１９９５年の夏、私にとっては残念なことがひとつあった。Iris の詩がMalcolm Williamson によりsymphonic song-cycle for soprano and orchestraとして作曲され、８月１９日にAlison HagleyのソプラノでRoyal Albert Hallで披露されたのだが、うかつにも私はこの催しのことは知らず、翌日の２０日にIris, John のお二人に会って知らされ、臍を噛んだのである。私の落胆ぶりを見てお二人はIrisのサイン入りの当日のプログラムをくれたりして、いろいろと慰めてくれた。後でそのプログラムを見て驚いた。John の筆跡でA few of the lines written by Johnと認められていた。そしてJune, August, Novemberの詩の横にJBという文字が記されていた。カササギ、チョウゲンボウ、フクロウを描いた詩はIrisではなくJohnの詩であることは間違いない。IrisがJohnのこの内緒の告白を知っていたかどうかは分らない。





